

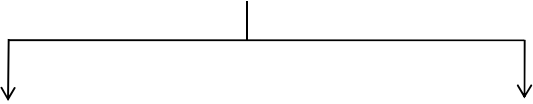
平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	国際熱帯木材機関理事会開催経費	担当部局庁	国際協力局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度	担当課室	地球環境課	課長 杉中 淳				
会計区分	一般会計	施策名	VI-2 地球規模の諸問題への取組					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	2年に一度、国際熱帯木材機関(ITTO)本部(横浜)において開催される国際熱帯木材理事会において、ITTO本部ホスト国として、またITTOの活動に対するトップドナーとして、理事会において指導的な役割を果たし、ITTO事務局と緊密に連携・協議するため、理事会会期中、日本政府代表団用の作業室を設置する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国際熱帯木材理事会は、ITTOの全加盟国から構成される最高意思決定機関であり、世界の熱帯木材貿易及び熱帯林の持続可能な経営の促進に関する政策や事業等の重要事項を協議・決定する場である。 我が国は、トップドナーとしての立場から、プロジェクト拠出に関するドナー会合を会期中頻繁に主催する他、ITTOの財政事項等重要な懸案事項に関する非公式なコンタクト・グループ会合をアレンジする必要性も高いことなどから、理事会会期中作業室兼応接室を設置するための経費。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	0.6	0.6	0.6	—	0.5	
		繰越し等	0.6	0.6	0.6	—		
		計	—	—	—	—		
	執行額	0.6	0.6	0.6				
	執行率(%)	0.5	0.2	0.3				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	・ITTOの活動の1つである持続可能な森林経営の促進を支えることにより、世界の持続可能な森林経営の対象を拡大することに貢献した。		成果実績		平成22年度までに世界の持続可能な森林経営の対象を69百万ヘクタールにまで拡大した。			
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	国際熱帯木材理事会開催 (平成22年12月:横浜)		活動実績 (当初見込み)		1 (1)	1 (1)	1 (1)	— ()
単位当たりコスト	成果実績及び活動実績の双方が定量的に示せないため、記載できない。		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	ITTO理事会開催経費	—	477					
計	0	477						

事業所管部局による点検			
	評 価	項 目	特記事項
目的・予算の状況	—	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	・ITTO理事会において、我が国の立場を効果的に反映させていくために必要な経費であり、国が負担するのは妥当。 ・理事会が開催されるパシフィコ横浜に執務室を設置することが最も効率的であり、コストについても、必要最低限に留めている。 ・過去の理事会においても、ITTO事務局や主要加盟国等との協議や我が国の分担金決定交渉に関する事務作業等に活用。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		—	
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
	—		
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

外務省
0.3百万円

【政府代表】



【競争性のない随意契約】

A (株)横浜国際平和
会議場
0.2百万円

【会場等借料】

【競争性のない随意契約】

B ヤマト運輸(株)
0.00百万円

【宅配業務委嘱】

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)横浜国際平和会議場	会場等借料	0.2		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ヤマト運輸(株)	宅配業務委嘱	0.00		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					